

弓道連盟の紹介

深谷市弓道連盟

理事長 矢木 研三

武道であります。現在弓道連盟は、深谷ビッグタートルと稲荷神社の道場に所属する二十歳代から八十歳代までの男女五十名余りが会員として活動しています。毎年広く参加者を募る行事の内、初夏に開催する初心者教室には毎回10数名の方が興味を持って参加されます。そして、教室参加をきっかけに入会される方も少なくありません。また秋に開催する市民大会では200名近い弓友がその技を競います。会員のみで行われる毎月の月例会と射技・射法の研修会、年末年始の納射会と新年射会、いつも多くの会員が集います。会の目的は日々の稽古を通して武道としての弓道精神を養うとともに会員相互の親睦を厚くし、社会生活を豊かにすることです。そのため、近隣をはじめ県内外で行われる多くの大会に参加するのは勿論のこと、

昇段審査会にも積極的に挑戦しています。弓道人口は他の武道やスポーツに比べると多くありません。弓道愛好者が一人でも多く増えることを願って活動しています。弓道に興味のある方はお気軽に問い合わせ下さい。私たちの活動が体育協会並びに関係各所全体の益々の発展に少しでも寄与できることを心から願っています。

※写真はある日の練習風景です。



剣道連盟 あっぱれ

深谷市剣道連盟

会長 剣持 昭夫

深谷剣道連盟は、昭和27年に発足し今年で57年目を迎える、歴史と伝統のある組織である。現在は、一般会員67名が在籍しており、最高齢者は木村名誉会長の86歳である。木村先生は、今なお現役で防具をつけて連盟会員に稽古をつけてくれている。我々若者の手本である。本連盟では、7段教士取得者10名・6段教士7名・6段4名であり、高段者がそろっている連盟である。昨年は、全国審査の6段に4名が合格し、埼玉県下25支部の中にも深谷支部ほど合格者を出した支部はありません。

毎日曜日の稽古日には、県の先生方も多く参加し、群馬から稽古に駆けつけ、激しい稽古にてお互いに技量向上と心身を練磨している。このような中で、競技の部(試合)でも、筑井副会長が県予選会で優勝し、埼玉県代表として石川県ネーリンピックで全国3位に輝くなど活躍している。連盟の稽古は、『稽古にきた人拒まず』稽古にきた人全員を受け入れますので、市内外から稽古に是非来てくださいます。本連盟の主な事業は、少年剣道指導(会員80名)・少年剣道教室(夏・冬・春・市民剣道大会)・稽古(稽古会)・審査会・剣道連盟研修旅行等である。ここで、剣道連盟研修旅行について記す。研修旅行は、毎年10月下旬の土日を使って実施している。最近では、日光・今市剣道連盟との稽古会(鬼怒川温泉)、長野県・上田剣道連盟との稽古会(戸倉上山田温泉)、新潟県・新発田市剣道連盟との稽古会(月岡温泉、岩室温泉、昨年



2年続きで新発田市剣道連盟との稽古会をお願いしました。今年も、新発田市剣道連盟の皆さんが、深谷へ訪れ稽古を行い、夜は懇親を深めたというお話を頂いている。2年稽古会でお世話になった新発田市であり、深谷剣道連盟会員一同で快く引き受けることとしていたところである。剣道は、強い人と稽古しないと強くなれない。剣風の違う人と剣を交えないと剣道の幅が広がらない。『交剣知愛』の精神で新発田市剣道連盟の皆さんと剣を交え、技量を試しあえるのが今から楽しみである。

ゴルフと30年

深谷市ゴルフ連盟

事務局長 福島 幹男



私がゴルフを始めたのは、二十歳になった昭和44年のことでした。深谷ゴルフ練習場が出来、プロに教わりながら練習をし、昭和50年には、人見に深谷ゴルフクラブが出来早速会員となり、週1回程度のプレーをしまし

た。又、昭和55年には、藤岡ゴルフのメンバーになりました。当時のゴルフ場は、予約が取れないくらいに盛況でした。早朝暗いうちに藤岡へ行き番を取りプレーをしたことを思い出しています。昭和59年にバイクでの出勤途中に一時不停止の乗用車にはねられ、右足首骨折・アキレス腱の切断・左膝靭帯損傷・顔面損傷で、99日間の入院生活となりました。両足を損傷したため、入院のほとんどが、ベット上の生活で、体の自由が利かない思いをし、ゴルフをしたい思いも強く、辛いリハビリを耐えま

した。ゴルフは、リハビリの一環として続け平成7年にはハンディキャップ8を取得しました。深谷市ゴルフ連盟は、昭和56年に設立され、第1回市民チャリティゴルフ大会を行い、岡部チサンゴルフで

の一人として、少しでもチカラになればと、福島県から本市に避難している子どもたちを対象に、4月7日(木)、深谷市高齢者福祉青少年活動複合施設もくせい館において、サッカー教室を開催しました。短い時間ではありましたが、地元川本地区の小学生を含めた14人の子どもたちがサッカーを楽しみました。被災者支援活動の一環として実施した今回のサッカー教室ですが、一生懸命ボールを追いかけて、笑顔でプレーする子どもたちの姿に、逆に我々が励まされる思いでした。また、4月9日に開催した本協会の評議員会、そして、4月10日の4級審判員資格取得講習会において救済義捐金を募りましたところ、多くの方に協力をお願いすることができました。この義援金は、日本赤十字社を通じて被災地へ送らせていただきます。

183名の参加があり盛大に開催し、以後昨年で30回行うことが出来ました。設立以来、ゴルフ連盟の会員となり、職場を退職後に、連盟の事務局長となりました。記念式典は、平成21年11月に第1回の実行委員会を開催し、10回の実行委員会を開催、役員の方々の資料集め、式典・祝賀会のパンフレットの作成等、いろいろとお世話になりました。又体育協会役員・各連盟関係者のご参加を得て、深谷市ゴルフ連盟の30周年の記念式典が、昨年平成22年10月に、関係者の協力により式典の実行することが出来ました。老若男女が楽しめるゴルフを通じて、今後もゴルフ連盟に対してのご協力をお願いします。



がんばろう ニッポン！ サッカーファミリーのチカラをひとつに

深谷市サッカー協会

会長 八ッ田浩一

サッカーっていいな！仲間っていいな！「東日本大震災」において、被害に遭われた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。さて、「東日本大震災」により被災した日本に対して、世界のサッカーファミリーからたくさん励みのメッセーが寄せられ、また、様々な応援の取り組みが行われています。このような中、深谷市サッカー協会もサッカーファミリー

深谷市サッカー協会は、誰もがいつでも、サッカーやスポーツを楽しむことができる環境が一日でも早く訪れることを願ひ、微力ではありますが、サッカーファミリーの一人として今後とも協力していきたいと考えております。※今年度より、「深谷市サッカー連盟」から「深谷市サッカー協会」に名称を変更しました。今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。



少林寺拳法連盟の近況報告

深谷市少林寺拳法連盟

理事長 松本 裕史

三月に起きた東日本大震災以来、直接の被害が少なかつた深谷市においても、計画停電等の関係で体協加盟団体でも少なからず活動に影響が生じたようでした。私達の活動場所である深谷ビッグタートルでは、計画停電により夜間の練習が数回開催できませんでしたが、それ以降は照明を抑える等の対応にて何とか練習を再開することができました。おかげで四月に予定していましたが、前期護身術教室は大変盛況に開催することができ、教室終了後にはそのまま入会された方もいらつしやいました。連盟の活動としては、普段の練習とその成果を発表する大会があります。体育協会主催である市民少林寺拳法大会では、深谷市少林寺拳法連盟を中心に東北の支部が多数参加します。市民大会では珍しく埼玉県内の高校支部からも多数の選手が参加しており、小学生から年配の方まで、世代を超えて交流を図れるのも少林寺拳法の特徴です。また、埼玉県大会のようにより大きな大会でも、毎年多くの選手が各種目で上位入賞を果たしており、県大会で一



登山道にご注意！

深谷市山岳連盟

会長 武井 正男

まずは東北地方太平洋沖地震に被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。この地震の影響で、当該山域では登山道の損壊等が懸念されま



すので、登山される方はいつも以上の注意と情報収集に努めていただくよう、お願い申し上げます。また深谷市消防本部内にあるクライミングボード施設が震災支援準備のため使用できなくなっておりましたが、6月から使用可能となり、全

4回の「市民クライミング教室」と「第11回市民スポーツクライミング大会」は予定通り開催することができました。今年で31回を数えます「市民登山教室」も定員50名をわずかに数日で締め切り、ご好評をいただいております。去る6月5日には志賀高原のシンボル「笠ヶ岳」へ行つて参りました。今後は、7月にニッコウキスゲが咲く尾瀬の「燧(ひうち)ヶ岳」、8月に綺麗な三角形が特徴の北アルプスの「常念岳」、そして9月に岩の殿堂「谷川岳」の展望台といわれる水上の「白毛門(しらかもん)」へ行く予定です。半年にわたり、4回の実技講習と2回の机上講習を開催いたします。連盟の会員が親身になってご案内・指導を致しますので、安心してご参加下さい。昨年12月に初の試みとな

電により夜間の練習が数回開催できませんでしたが、それ以降は照明を抑える等の対応にて何とか練習を再開することができました。おかげで四月に予定していましたが、前期護身術教室は大変盛況に開催することができ、教室終了後にはそのまま入会された方もいらつしやいました。連盟の活動としては、普段の練習とその成果を発表する大会があります。体育協会主催である市民少林寺拳法大会では、深谷市少林寺拳法連盟を中心に東北の支部が多数参加します。市民大会では珍しく埼玉県内の高校支部からも多数の選手が参加しており、小学生から年配の方まで、世代を超えて交流を図れるのも少林寺拳法の特徴です。また、埼玉県大会のようにより大きな大会でも、毎年多くの選手が各種目で上位入賞を果たしており、県大会で一

る「第11回高校生クライミング選手権大会」が埼玉県加須市において開催されました。高校生の無限の可能性とエネルギーを感じる事ができる大会でした。いずれは高校野球・サッカー・ラグビーのように全国的な規模になるよう協力して参りたいと考えております。

連盟では、このように競技力向上を意識した事業(クライミング大会・教室)と一般市民の生涯スポーツの普及事業(登山教室)を実施し、日々の練習や山行を通して、登攀技術の向上を図り、安全で楽しい登山を実践しております。興味を持って参加された方のご入会を心よりお待ちしております。

中学校武道 必修化への支援

深谷市柔道連盟

会長 河田 英一

深谷市柔道連盟は、平成18年一市三町合併に伴い新しく生まれ変わりました。現在、連盟に加盟している団体は、深谷柔道会、深谷警察少年柔道教室、関口道場、深谷柔道クラブ、深谷柔道S.E.I.W.A.会、岡部柔道クラブ、川本柔道クラブ、花園柔道塾他で、中体連に属する深谷中学校柔道部、深谷南中学校柔道部、幡羅中学校柔道部、岡部中学校柔道部、花園中学校柔道部、川本中学校柔道部の部員達を合わせると、合計約500名の柔道

愛好家達が、毎日、それぞれの道場で稽古に汗を流しております。深谷市柔道連盟は、過去10年間、深谷商業高校の柔道場をお借りし、指導者の先生方の協力をいただき、市内全中学生の合同練習を行って参りました。市柔道連盟は、このことが深谷市全体の柔道のレベル向上に貢献しているのではないかと自負しております。また、今年度は、この合同練習を、小学生(1~6年生)にまで拡大することを計画しております。加えて、参加団体も深谷市内の団体に限定せず、大里郡市柔道連盟(深谷市柔道連盟の上部組織)の加盟団体にも声をかけ、子供達が多岐の仲間と交流する機会を作ってやりたいと願っております。

さて、2012(平成24)年から中学校体育の授業において武道が必修になり、生徒は男女問わず全員が柔道、剣道、相撲のいずれか1種目を学ぶこととなります。最近の調査によると全国の中学校のうち約70%が柔道を選択するとみられており、柔道界にとつて非常に喜ばしいことです。嘉納師範が理想とされた柔道を通して「自己実現」「自己共栄」の実践が、公教育のなかで具現化されていく可能性に、嘉納師範も、恐らく、草葉の陰で涙されておられるのではないのでしょうか。しかし、他方、中学校の体育科教員には柔道を専門的に経験した者がきわめて少ないという事実があります。深谷市柔道連盟は、中学校武道必修化への支援をできるか、うるかぎり行つてゆく覚悟です。

深谷市スキー連盟は、9チームのスキークラブから成り立っています。基礎スキーや競技スキーを行っているスキーヤーが大半であります。主な行事は、指導員研修会、基礎スキー講習会、スキー連盟会長杯、市民スキー大会、ジュニアスキー教室等を実施しています。

さらに、平成22年度は、派遣事業として国民体育大会冬季大会スキー競技会埼玉予選、県民総合体育大会スキー競技会に出場しております。

今年、当連盟から2名の選手が県予選を突破して団体に出場しました。このように連盟事業はかなり実績も事業も充実しております。しかしながら各クラブのクラブ員の増員が望めないのが現状であり、これが続くとなると深刻な状況になっていくのは明白であります。

このたびの東日本大震災により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災地が一日も早く復興することを心よりお祈り申し上げます。

このからのスキー連盟の課題は、スキースポーツの普及であります。いかにこれらことを実施していくかに当連盟の将来の命運がかかっていると言つても過言ではありません。



スキー連盟の活動と スキー人口

深谷市スキー連盟

理事長 高野 正沖

深谷市スキー連盟は、9チームのスキークラブから成り立っています。基礎スキーや競技スキーを行っているスキーヤーが大半であります。主な行事は、指導員研修会、基礎スキー講習会、スキー連盟会長杯、市民スキー大会、ジュニアスキー教室等を実施しています。

さらには、平成22年度は、派遣事業として国民体育大会冬季大会スキー競技会埼玉予選、県民総合体育大会スキー競技会に出場しております。

今年、当連盟から2名の選手が県予選を突破して団体に出場しました。このように連盟事業はかなり実績も事業も充実しております。しかしながら各クラブのクラブ員の増員が望めないのが現状であり、これが続くとなると深刻な状況になっていくのは明白であります。

このからのスキー連盟の課題は、スキースポーツの普及であります。いかにこれらことを実施していくかに当連盟の将来の命運がかかっていると言つても過言ではありません。

谷は雷の通り道でもあることから万が一のことを未然に防ぐが大切です。それから当協会への本年度のチーム登録は男子28チーム、女子1チーム、小学生男子1チーム、小学生女子3チーム、中学生7チームの登録がされており、年々減少しており、その中でも一番悩みは女子のチームが1チームしかいないため試合が組めない状況です。



会長に就任して

深谷市水泳連盟

会長 矢嶋 進



まず、3月11日に発生した「東日本大震災」により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。それから先、先般ご逝去された会長の柴崎久雄先生におかれましては、ご逝去なされたまことに謹んでご冥福を

お祈り申し上げます。さて、前高田会長の辞任表明により、緊急役員会が召集され(本来ならば上席役員の方々から会長職になられるのが一般的なのでしょう)役員の方々がご推薦され、去る4月10日の深谷市水泳連盟総会において承認いただき、第5代目会長に就任いたしました。

今回この会長の職をお引き受けして、あらためて責任の重さを認識しているところで在ります。微力ではありますが一生懸命努めてまいりますので連盟の皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。想えば昭和59年に初代理事長の荒瀬先生より「水泳連盟を立上げたいので協力してほしい」と言われ、連盟立上げに係わりましてから速いもので28年目となりました。

深谷市水泳連盟の目的は、本市における水泳の健全な普及と発展を図り、併せて市民体力向上に寄与することとなっております。

近年の水泳環境は、一昔前の競泳の水泳だけではなく、温水プールの普及により老若男女の健康の為や高齢者の体力維持、病後のリハビリ、女性の為のアクアエアロビクスや水中歩行等、身心の健康・体力の向上・泳力・技術の向上も含め様々な用途に広がっております。

水泳は身体に最もよい運動だと思つています。誰でも泳ぎたい、潜つてみたい、水中で歩いてみたい、そんな事のお手伝いを出来ればと今までさまざまな技術を持つ指導者の育成とレベルアップを図るため指導者講習会を行つておりますが、緊急時の救助・救護法等の研修会も行いたいと考えております。

当連盟も地域社会の為に、尚一層の努力・建築に励み努力したいと考えております。幸いにも深谷市には子供も大人も、高齢者も、それぞれ楽しめる方々で利用できる全天候型プール「アクアパラダイス」が、あり、当連盟も「パティオ」を拠点とした活動ができる事を抱負しております。これから

3. 11大震災により大会等が大きく変化をしてしまいました。4月開催におけるジュニアからシニアまでの大会は全て中止となつてしまいました。私の参加する関東大会予選大会も中止となり参加費は義援金となりました。関東オープン大会も同様です。また、7月開催の右手県における東日本大会は、千葉県白子町に移行されました。しかし、5月からは県北大大会、県大会、関東大会と予定通りに

開催されました。さて、今、被災地における復興は困難を要している中、テレビの報道の中でスポーツ選手が各被災地を訪れては、子ども達を、大人たちを元気づけている様子を拝見しますと「スポーツ」というものの存在意義、そして、「スポーツ」は「勇気」と「活力」を与えてくれるものだと思つて感づかれます。

そのスポーツの1つとしてソフトテニスも存在するわけですが、ソフトテニスは日本で生まれ日本人に適したスポーツです。ですからジュニアからシニアまで多くの人が参加できて楽しめるスポーツです。

ジュニアテニス教室

深谷市ソフトテニス連盟

副会長 原 功

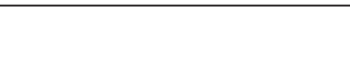
毎年連盟では多くの教室・大会等を運営しております。小学生を対象としたジュニア教室(毎年4月から3月までの1年間開催)関東大会、全国小学生大会に勝ち進む選

ていき過去の楽しい記憶を思い出させるかあります。二つ目は、これからスキースポーツの楽しさを体験してもらい継続していただくことです。

それは、ジュニアの育成であります。現在スキー連盟と2公民館ではジュニアスキー教室を実施しております。ジュニアの育成については、充分とはいえないのが現状です。

この先の先を信じて今から活動すべきと存じます。

この先の先を信じて今から活動すべきと存じます。



卓球と私

深谷市卓球連盟

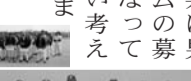
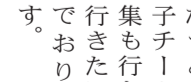
理事 加藤 伸一

私が卓球を始めたのは、中学に入ってからでした。ほとんど遊びのレベルで試合に勝てるレベルではありませんでした。仲間と楽しく打ち合う程度の中学時代でした。高校で卓球部に入ろうと覗いてみると、中学時代県大に行つたりしてレベルの高い人は

かかなので到底ついて行けないと思ひ、やりました。その後卓球とは縁の無い生活を送りましたが、たまたま深谷市卓球連盟卓球教室の案内を新聞で見ると運動不足解消のつもりで教室に参加して約20年振り卓球をしました。

勝つて上位を目指す人もいれば、健康の為、運動不足解消の為、ボケ防止の為とそれぞれ色々な目的の為に練習しています。私は仕事の関係で土・日休みが取れないので諸行事や大会に、なかなか出られませんが出る機会があったら、頑張つて一試合でも多く勝つてお返ししたいと思います。

村氏の言葉に「卓球はチエスをしながら100m競走をするような物」と言うのがあります。練習には中学生から70歳代の方迄、幅広い年代の人達が一緒に汗を流して練習しています。大会で試合に勝つて上位を目指す人もいれば、健康の為、運動不足解消の為、ボケ防止の為とそれぞれ色々な目的の為に練習しています。私は仕事の関係で土・日休みが取れないので諸行事や大会に、なかなか出られませんが出る機会があったら、頑張つて一試合でも多く勝つてお返ししたいと思います。



幅広い年代で楽しめるスポーツに

深谷市テニス協会
理事長 山本 啓介

まずは、先般の東日本大震災に被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災地が一日も早く復興すること、また皆様がスポーツを楽しめるようになることを心よりお祈り申し上げます。

一般の部と比べると半数以下という状況でした。しかし、昨今の大会では壮年の部では一般の部よりも参加数が多いという状況も見受けられます。近年は壮年の部が細かい年齢に分けられており、参加しやすい状況にあることと、テニス道具の進化も、年を重ねてもプレーが続けられる要因となっています。

テニスを始め長年続けられている方にとっては、試合の醍醐味はなんともいえぬものです。そのような方々の要望を実現するために、当テニス協会でも一昨年より壮年の部を設け、幅広い層から試合に参加できるような対応を図っています。また参加人数も少ない状況ですが、何年後には一般の部より参加数が多くなっているかもしれません。



広い年代の方がテニスを楽しんでいる姿を見受けられます。今後はさらに幅広い層から大会に参加していただけるように、協会として講習会など色んな施策を展開していきたいと思っております。

生涯スポーツとしてのバドミントン

深谷市バドミントン連盟
理事長 古屋 雅美



昨年度、理事長を拝命し、いろいろなクラブと交流する機会を得た。そのなかでジュニアからシニアまで幅広い年代でバドミントンを楽しんでいる方が多いと改めて感じている。連盟会員も400人ま

なってきた。その反映として、昨年度、理事長を拝命し、いろいろなクラブと交流する機会を得た。そのなかでジュニアからシニアまで幅広い年代でバドミントンを楽しんでいる方が多いと改めて感じている。連盟会員も400人ま



連盟は幅広い年代で楽しめる競技大会を主催して参加いただいている。生涯スポーツ都市を宣言する深谷市が環境を整えていただいた結果と思っている。

若いときに競技スポーツとして熱中し、その後燃え尽き症候群で中断する選手を何人も知っている。心身ともに疲れたのだろうか、なんともつたないことか。バドミントンを楽しむ環境ではなかったのではないかと残念だ。

バスケットボール豆知識

深谷市バスケットボール連盟
副会長 我妻 啓

深谷市バスケットボール連盟は、昭和42年に深谷市体育協会に加盟し、今年で45年目を迎えました。

連盟の組織は、一般を中心とした役員(連盟加盟登録チームの代表者)で構成しており、連盟傘下のミニ(小学生)・中学校・高校の運営にも協力をしています。

平成23年度は6月の「市選抜大会」、8月の「ビッグクラブ選手権大会」、9月の「県北クラブ選手権大会」の「市民大会(ミニバス)」、1月の「市民大会(一般・高校生)」、2月の「市民大会(中学生)」など充実した活動をしています。

④競技時間：一般・大学・高校「10分」2分、10分、10分(4ピリオド制)・中学「8分」2分、8分、2分、1分(4ピリオド)・ミニバス「6分」2分、6分、2分、1分(4ピリオド)ゲーム進行になります。

この楽しさを小学生から青少年に知ってもらい、夢と希望を与えて行きたいと思っております。



明日に向かって

深谷市バレーボール連盟
指導普及委員長 石橋 正博

はじめに、東日本大震災の被災地の皆様には、心より御見舞い申し上げます。

さて、連盟創立50周年を経過した昨年度は、5月の市民大会を皮切りに、各種大会を順調に実施してまいりました。

連盟の登録数は家庭婦人が最も多いわけですが、近年や減少傾向が見られます。

今年度の秋からグラウンド使用料が有料化されることとなり、受益者負担の原則に立ち戻り、例外を設けず使用時間に対して徴収するというもの

また、市民大会の補助金も再検討する対象のようだ。市民大会は、野球連盟の行事の中で最大のものです。

こうした大会を無事に運営することにより貴重な補助金を有効活用し、目的を全うできるようにこれからもよりよい連盟運営の努力をしていくつもりです。



22年度県内外活動状況

深谷市ボウリング連盟
会長 村田 寛



22年度は、やや活動が低調であった。特に第64回新潟県体に中学生ながら出場し個人・団体共に入賞した塚越翔太が県予選に於いておもしろい結果になったのは、高校進学というプレッシャーがあったのかも知れない。

第3位 長澤知靖 1088 (6G)
第3位 渡邊 要 1088 (6G)
優 勝 塚越翔太 1435 (6G)

第5位 東出泰子
第1回全日本小学生ボウリング大会
会場 稲分ランドボウル愛知県

優 勝 遠藤雅嵩 1300 (6G)
第3位 長澤知靖 1088 (6G)
優 勝 塚越翔太 1435 (6G)

第4位 深谷市A(塚越翔太) 3653
第5回オール埼玉ジュニア競技会
会場 アイビーボウル越谷小学生の部

第37回埼玉県ボウリング選手権大会
会場 新狭山グラウンドボウル
男子総合
第4位 塚越翔太 2551(12G)

第37回埼玉県ボウリング選手権大会
会場 春日部ターキーボウル女子の部
第4位 深谷市A 石田、東出 3401(18G)

社会人部会近況報告

深谷市ラグビーフットボール協会
副理事長 松村 正康

多数あり、全国大会(花園)や全国選抜大会(熊谷)などで輝かしい成績をおさめております。
社会人クラブの出場する大会は、埼玉県協会主催の(県内約20チーム参加)埼玉県社会人春季大会・社会人秋季大会になります。
春季大会は、東日本クラブトーナメント大会の予選も兼ねており、勝ち進めば、日本選手権へ続く大会となっております。
ワイルドスターは、2008年から2010年まで3年連続優勝し、今年も優勝を目指し順調に勝ち進んでおります。トリニタスも2009年に東日本クラブトーナメント大会へ出場いたしました。
また、両チームの選手は、埼玉県代表として国民体育大会へ出場し、全国でも優秀な成績をおさめております。千葉県国体5位・新潟国体5位、このように、深谷市のラグビーは、中学・高校・社会人に渡り、県内の大会で優勝するチームが存在しており、全国でも有名なラグビータウンとなっており、ラグビー日本代表や、トップリーグで活躍している選手の中には、深谷市出身の選手も多数おりますので、今後はこのような情報をもっと皆さんに知られるよう、広報活動などをしていきたいと思っております。

本協会の組織は、小学・中学・高校・社会人に各部会を置いて活動しております。
今回は、社会人部会の近況報告をいたします。市内には、社会人のクラブが2チームあり、チーム名は「深谷ワイルドスター」と「深谷トリニタス」です。
各クラブの結成年度は、ワイルドスターは1993年、トリニタスは2007年に結成されました。両チームのメンバーは、主に市内の中学の卒業生、正智深谷(旧埼玉大深谷)、深谷高校の卒業生が

また、毎年一月に開催される埼玉県駅伝大会及び深谷市駅前ロータリーを折り返して行われる東日本実業団対抗駅伝大会や県内で開催される各種陸上競技会等に協力参加しています。
本競技協会の主催として、清淵記念公園内を会場とする、深谷市民クロスカントリー大会があり、コースの設置や競技役員等全員で大会運営を行っています。
また、陸上競技を愛好する者、体力づくりをしようとする者を対象に陸上競技の基礎的技術の修得と健康づくりを目的に「ジョギング教室」を仙元山公園陸上競技場で開催しまし



深谷市武術太極拳連盟は、11の会で構成されています。「健翔会」は10番目の入会と割り新しい会で、平成18年11月保健センター主催の健康太極拳教室からスタートしました。「健翔会」の健は健康の健。翔は、いつまでも元気で飛び跳て居られるようにとの想いで名づけられました。会員は現在16名で厳しくも優しい講師のもと楽しい時間を過ごしています。平均年齢67歳、上は80歳の方も

健翔会の歩み

深谷市武術太極拳連盟
健翔会 伊藤智恵子

おられます。毎週火曜日の午後市民体育館で練習に励んでいます。
年齢は足から来ると言われています。平らな所でつまずいたり、年と共に足腰に不安を感じている方も多く聞きますが、太極拳は足の一番大きな筋肉である大腿四頭筋を鍛え転倒防止にも効果的だと言われています。現に会員の多くは、「山登りをしても疲れにくくなった」、「草取りもつらくなくなった」、「ケガのリハビリにも良いようだ」などの感想をもっています。太極拳は中高年の健康体操にもついています。実際にやってみると奥深く、ゆ



小学校体育連盟の活動

深谷市小学校体育連盟
理事長 山本 誠

サッカーやバスケットボールなど)を実施しています。
毎年秋に行われる親善運動会では、市内19校の全校の6年生が仙元山陸上競技場に集まり、「走る・投げる・跳ぶ」を競い合います。
種目には、100m走、60mハードル走、ボール投げ、走り幅跳び、持久走、男子1200m、女子1000m、全員による徒競走(男子100m、女子80m)、学級対抗長縄跳びがあります。
各校の代表が選手として出場する「走」の種目は、ほとんど差がなくゴール前でのビデオ判定を行うこともあり、手に汗握る大接戦です。また、学級対抗長縄跳びでは、各校で練習を積んできた成果が発揮できるようにクラスみんなが1つになり、リズムカールに素早く跳ぶ姿には心打たれます。
地域の皆様や保護者の皆様、友たちに応援されると練習以上の成果が子どもたちに漲って、新記録や自己のベストタイムを上回ることができ、是非とも、未来のアスリートたちの姿を応援しに当日足を運んでくださるとありがたいです。
私たち小学校体育連盟は、子どもたちの運動に対する意欲や、みんなで協力することの素晴らしさを育んでいけるよう、努力・研鑽しています。

深谷市小学校体育連盟は、支部長である八基小学校の松島校長を中心として市内19校の各体育主任で組織しています。
運動好きな児童を育成し、体力や運動技能の向上を目指して、日々の体育授業と朝の業前、業間運動などの体育的活動に全力で取り組んでいます。
主な行事としては、各校の6年生による親善運動会と5年生の親善球技大会(種目は

サッカークラフの結成年度は、ワイルドスターは1993年、トリニタスは2007年に結成されました。両チームのメンバーは、主に市内の中学の卒業生、正智深谷(旧埼玉大深谷)、深谷高校の卒業生が



深谷市 陸上競技協会の活動

深谷市陸上競技協会
会員 久保田美男

本競技協会は平成十八年四月一日、深谷市陸上競技協会として発足しました。以来、まだ五年間と日は浅いですが、会長・理事役員のもと三十四名の会員で活動しています。

また、毎年一月に開催される埼玉県駅伝大会及び深谷市駅前ロータリーを折り返して行われる東日本実業団対抗駅伝大会や県内で開催される各種陸上競技会等に協力参加しています。
本競技協会の主催として、清淵記念公園内を会場とする、深谷市民クロスカントリー大会があり、コースの設置や競技役員等全員で大会運営を行っています。
また、陸上競技を愛好する者、体力づくりをしようとする者を対象に陸上競技の基礎的技術の修得と健康づくりを目的に「ジョギング教室」を仙元山公園陸上競技場で開催しまし

また、毎年一月に開催される埼玉県駅伝大会及び深谷市駅前ロータリーを折り返して行われる東日本実業団対抗駅伝大会や県内で開催される各種陸上競技会等に協力参加しています。
本競技協会の主催として、清淵記念公園内を会場とする、深谷市民クロスカントリー大会があり、コースの設置や競技役員等全員で大会運営を行っています。
また、陸上競技を愛好する者、体力づくりをしようとする者を対象に陸上競技の基礎的技術の修得と健康づくりを目的に「ジョギング教室」を仙元山公園陸上競技場で開催しまし

また、毎年一月に開催される埼玉県駅伝大会及び深谷市駅前ロータリーを折り返して行われる東日本実業団対抗駅伝大会や県内で開催される各種陸上競技会等に協力参加しています。
本競技協会の主催として、清淵記念公園内を会場とする、深谷市民クロスカントリー大会があり、コースの設置や競技役員等全員で大会運営を行っています。
また、陸上競技を愛好する者、体力づくりをしようとする者を対象に陸上競技の基礎的技術の修得と健康づくりを目的に「ジョギング教室」を仙元山公園陸上競技場で開催しまし



ソフトバレーボール 連盟の活動

深谷市ソフトバレーボール連盟
理事長 八須 美穂

深谷市体育協会に加盟し今年6年目を迎えるまだまだ新しいソフトバレーボール連盟です。
発足当時は、レクリエーション協会にお世話になりその後体育協会に参加させていただき現在に至っています。
ソフトバレーはその名の通り、柔らかく、軽い大きなゴムボールを使用した競技です。初めての人も関わりやすく、経験者であってもボールの変化やコート広さ等で

深谷市体育協会に加盟し今年6年目を迎えるまだまだ新しいソフトバレーボール連盟です。
発足当時は、レクリエーション協会にお世話になりその後体育協会に参加させていただき現在に至っています。
ソフトバレーはその名の通り、柔らかく、軽い大きなゴムボールを使用した競技です。初めての人も関わりやすく、経験者であってもボールの変化やコート広さ等で



中体連の活動

深谷市中学校体育連盟
理事 小神野 透

深谷市中学校体育連盟の活動は大きく分けると大会等の研究部と、授業研究などの研究部の二つに分かれます。競技部では、主に大会の企画・運営を、研究部では授業研究等を行っています。
中体連の大会は6月に行われる学校総合体育大会の予選会、10月の新人兼県民総合体育大会の予選会や、5月に行われた通信陸上大会市予選会、10月末の駅伝競走大会の4つです。その他、本体育

深谷市中学校体育連盟の活動は大きく分けると大会等の研究部と、授業研究などの研究部の二つに分かれます。競技部では、主に大会の企画・運営を、研究部では授業研究等を行っています。
中体連の大会は6月に行われる学校総合体育大会の予選会、10月の新人兼県民総合体育大会の予選会や、5月に行われた通信陸上大会市予選会、10月末の駅伝競走大会の4つです。その他、本体育



深谷市中学校体育連盟の活動は大きく分けると大会等の研究部と、授業研究などの研究部の二つに分かれます。競技部では、主に大会の企画・運営を、研究部では授業研究等を行っています。
中体連の大会は6月に行われる学校総合体育大会の予選会、10月の新人兼県民総合体育大会の予選会や、5月に行われた通信陸上大会市予選会、10月末の駅伝競走大会の4つです。その他、本体育



深谷市体育協会に加盟し今年6年目を迎えるまだまだ新しいソフトバレーボール連盟です。
発足当時は、レクリエーション協会にお世話になりその後体育協会に参加させていただき現在に至っています。
ソフトバレーはその名の通り、柔らかく、軽い大きなゴムボールを使用した競技です。初めての人も関わりやすく、経験者であってもボールの変化やコート広さ等で

深谷市体育協会に加盟し今年6年目を迎えるまだまだ新しいソフトバレーボール連盟です。
発足当時は、レクリエーション協会にお世話になりその後体育協会に参加させていただき現在に至っています。
ソフトバレーはその名の通り、柔らかく、軽い大きなゴムボールを使用した競技です。初めての人も関わりやすく、経験者であってもボールの変化やコート広さ等で



深谷市中学校体育連盟の活動は大きく分けると大会等の研究部と、授業研究などの研究部の二つに分かれます。競技部では、主に大会の企画・運営を、研究部では授業研究等を行っています。
中体連の大会は6月に行われる学校総合体育大会の予選会、10月の新人兼県民総合体育大会の予選会や、5月に行われた通信陸上大会市予選会、10月末の駅伝競走大会の4つです。その他、本体育

深谷市中学校体育連盟の活動は大きく分けると大会等の研究部と、授業研究などの研究部の二つに分かれます。競技部では、主に大会の企画・運営を、研究部では授業研究等を行っています。
中体連の大会は6月に行われる学校総合体育大会の予選会、10月の新人兼県民総合体育大会の予選会や、5月に行われた通信陸上大会市予選会、10月末の駅伝競走大会の4つです。その他、本体育

